

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公)

公表:平成 31 年 3 月 29日 日

事業所名 放課後等デイサービスキャッチボール

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	2	物の配置移動	無駄な物を省きスペース確保に努めている
	2	職員の配置数は適切である	5	0	基準の配置人数を確保している	基準の配置人数を確保し支援に必要な職員配置をしています
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	0	段差をなくしバリアフリーにしている	段差をなくし車椅子も対応出来るようになっていきます
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	0	毎月職員会議を開催	毎月職員会議を開き個別支援計画や活動内容の話し合いをしている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0		アンケート結果の保護者の意見や意向を職員で連携を取り改善に努める
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	0	5		開設して初めての事で公開の仕方が分からず調べながらやっているので公開が中々出来なかった
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	5		第三者による評価ご今後は行って行きたい
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	研修に行っている	行ける時に研修に行き資質向上に努めている
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	職員会議を行っている	職員会議をし保護者とも支援についての話をし計画を立てている
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0	アセスメントシートの共有	基本情報など職員と共有している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	会議をやっている	月に1度の会議で来月の話し合いを決めている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0		職員と話し合い固定化しないように色々なアイデアを出しながら話し合っている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	0	職員と話し合い	平日、休日に応じた活動内容を職員と話し合い決めている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	5	0		利用する子供に応じて職員と話し合い計画を立てる
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	その日の活動内容を職員で確認する	送迎や活動を確認をする
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0	帰りの送迎後に打ち合わせ	送迎後に気づいた事やその日の出来事を職員で共有し合う
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	連絡帳に記載	個別の連絡帳でその日の体調、様子を記載している
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	0	相談支援事業所と連携を取っている	相談支援事業所と連携を取りモニタリングなど計画を立て見直しなども行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	0	5		ガイドラインの基本活動は特にやっておらず職員の話合いで行っている

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	支援代表者が 行っている	担当者会議には支援を行う代表が参加していま す
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡)を適切に行っている	5	0	送迎時	月間スケジュールを保護者からコピーをもらつた り送迎時に学校での確認を行っている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている	5	0	提携病院がある	近くの病院と提携を結んでいるが保護者の希望 があればその病院に搬送というように保護者様 と契約時に話をしている
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	2	3		特に連携を取ってはならず保護者様の情報をも とに対応している
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報を 提供する等している	0	5		現在卒業生はいないため情報提供はありません
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研 修を受けている	5	0	研修に行っている	行ける時に職員研修に行っている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある	0	5		まだ交流会などは行った事はなく今後、機会が あればやりたいと思います
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	2	3		参加出来るときは参加しているが積極的にとは いえないので参加の機会を増やしていければと 思います
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	5	0	送迎時に保護者 と連携	送迎時に保護者に報告や今後について話し ている
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っている	2	3		保護者とは支援の話などは共有するがペアレン ト・トレーニング等の支援は行っていませんので今 後はやっていければと思います	
保護者 への説明 責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	5	0	契約時に行って いる	契約時に運営規程、支援内容、利用者負担額等 の説明をしている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ている	5	0	送迎時や電話で 対応	送迎時や電話での対応を行っています
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	0	5		保護者同士の連携の場の提供は行っていま せん今後そういう機会の場の提供が出来ればと思 います
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	5	0		保護者や相談支援事業所からの指摘があれば その都度対応しています
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	5	0	連絡帳に記載	お知らせを出したり連絡帳で報告を行っている
	35	個人情報に十分注意している	5	0		個人情報には充分気を付けて書類は鍵付き書 庫に保管しています
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	保護者との連携	保護者とは送迎時を初め連携を取っている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に開かれた事業運営を図っている	0	5		地域住民が参加できるようなイベントはまだ行っ ておらず今後はそのようなイベントも出来るとい うと思います

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	2	3	契約時	契約時に感染症などの話はするが伝わりは不十分だと思いますのできちんと伝えていきたいと思ひます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	0	5		非常口のマークはあるが訓練的な事は行っておらず今後は日にちを決め行いたいと思ひます
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	定期的な会議	職員と定期的な会議をし話し合い、勉強をしている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	0	5		そのような経験がなく話し合いをしていないのできちんと話し合いをし保護者にも説明していきたい
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	0	保護者に確認	アセスメントの時に保護者にアレルギーの確認をおこなっている現状そまでの食物アレルギーの子はいない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	0	5		ヒヤリハットの事例作成は行っておりません口頭で話す事が多いので今後は作成し事例検討などしていければと思ひます